

平成 25 年 11 月 25 日

各 位

国際石油開発帝石株式会社
経営企画ユニット
調査・CSR グループ
(電話 03-5572-0231)

【CSR トピックス】
今冬の使用最大電力削減の取り組みについて

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、2011 年夏期より、政府からの節電要請を踏まえた電力削減に当社すべての事業所をあげて取り組んでおります。

今冬期（2013 年 12 月 2 日～2014 年 3 月 31 日）においても、政府からの節電要請を踏まえ引き続き東北電力、東京電力、中部電力管内の当社事業所において、天然ガス等エネルギーの安定供給体制に支障の無い範囲において、節電や当社発電設備を利用した電力の追加発電などにより使用最大電力の削減に取り組んでいくこととしましたので、お知らせします。

■ 国内原油・ガス生産プラント等における取り組み

- 越路原プラント（ガス生産プラント）の自家発電設備を活用し、外部からの供給電力を削減します。
- 越路原発電所（発電プラント）及び越路原プラントの自家発電設備の余剰能力を活用した追加発電を実施し、系統に送電します。

■ 国内事務所・社員寮での取り組み

- 照明の削減や照度を調整するほか、昼休み及び就業時間後の照明を一斉消灯します。
- パソコンの待機電力を削減します。
- 太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーを活用し外部からの供給電力を削減します。

また、従業員の各家庭での節電対策についても併せて周知することで、節電意識を啓発してまいります。

以上